



(敬称略)

平成 30 年度 一般社団法人 日本・多国間臨床試験機構  
臨床試験ワークショップ演題

日時：平成 30 年 6 月 16 日 (土) 10 時 — 16 時

場所：名古屋国際センター 別棟ホール(名古屋市中村区那古野一丁目 47 番 1 号)

(※日本医師会生涯教育制度の講座 (4 単位) 認定)

演題：

開会の挨拶

10:00-10:05

一般社団法人 日本・多国間臨床試験機構 理事 和田 洋巳

(司会：国立病院機構京都医療センター 呼吸器内科 三尾 直士)

第Ⅲ相試験

10:05-10:20

(1) LC09-01：再発非小細胞肺癌における ドセタキセル単独とドセタキセル+TS-1  
併用療法のランダム化比較試験、プロトコル概要と進行状況

独立行政法人国立病院機構 近畿中央胸部疾患センター

臨床研究センター 安宅 信二

第Ⅱ相試験

10:20-10:35

(1) LC14-01：既治療進行非小細胞肺癌患者に対する nab-paclitaxel:アブラキサン®の  
有効性・安全性・至適用量を検討するランダム化第Ⅱ相試験、  
プロトコル概要と進行状況

日本医科大学付属病院 呼吸器内科 武内 進

(司会：日本医科大学大学院医学研究科 呼吸器内科学分野 久保田 馨)

教育講演 1

10:35-11:25

「がん免疫療法の現状と今後の展開」

名古屋大学大学院医学系研究科 分子細胞免疫学 西川 博嘉

11:25-13:00

— 昼 食 、 コーヒーブレイク —

(司会：国立病院機構近畿中央胸部疾患センター 臨床研究センター 安宅 信二)  
話題提供

13:00-13:50

「なぜベイズを使わないのか！？臨床試験デザインのために」

京都府立医科大学大学院医学研究科 生物統計学 手良向 聡

(司会：愛知県がんセンター中央病院 名誉院長 篠田 雅幸)  
教育講演 2

13:50-14:40

「ヘリコバクター・ピロリ除菌後と感染陰性者の上部消化管疾患」

愛知県がんセンター中央病院 病院長 丹羽 康正

(司会：名古屋記念病院 名誉院長 藤田 民夫)  
教育講演 3

14:40-15:40

「SBMに基づく癌治療」：4期がんは本当に治らないのだろうか？

JMTO 理事長／京都大学名誉教授 和田 洋巳

全体の総括と本年度の研究目標への提言

一般社団法人 日本・多国間臨床試験機構 副理事長 藤田 民夫

以 上